

研究実施のお知らせ

2026年5月08日 ver.1.2

研究課題名

中小企業労働者のプレゼンティーズム・アブセンティーズムの変動要因：後方視的観察研究

研究の対象となる方

株式会社 Canvas が 2021 年 4 月から 2022 年 8 月の間に、島根県内の中小企業を対象に実施した「健康実態調査」の質問紙調査に参加された方

研究の目的・意義

この研究は、中小企業で働く皆さんの「休むほどではないけれど、なんとなく調子が悪くて仕事の効率が上がらない状態」（プレゼンティーズム）や、「体調を崩して仕事を休む状態」（アブセンティーズム）について調べるものです。大企業と比べて、中小企業ではこれらの問題がどうなっているのか、あまり分かっていません。そこで、私たちは株式会社 Canvas が持つデータを使い、中小企業で働く皆さんの生産性や健康に影響を与える要因を見つけ出します。この研究結果は、中小企業が従業員の健康を守りながら、より良く働ける会社づくりをするためのヒントになります。皆さんが健康でいきいきと働ける社会を目指すために役立てていきます。

研究の方法

2021 年 4 月から 2022 年 8 月の間に株式会社 Canvas が蓄積している既存情報をもとに、プレゼンティーズム・アブセンティーズムに関わる要因を様々な角度から調べます。本研究は、島根大学医学部医学研究倫理委員会の承認を受け、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」に従って、個人が特定できないように氏名と生年月日を削除し、研究用の ID を付与した情報を用いて行います。そのため、研究の説明や同意等のインフォームド・コンセントの手続きを省略します。個人情報、株式会社 Canvas 内のパソコンで、個人が特定できる情報を加工・削除した情報を使用するため、個人が特定される心配はありません。データは、パスワード付きの光ディスクの記録メディアに保管して、手渡しにより提供を受けます。提供を受けたデータの分析は、島根大学地域包括ケア教育研究センター・広島大学人間社会科学研究科および医系科学研究科・鹿児島大学医学部保健学科・京都大学大学院医学研究科・認知症介護研究・研修東京センターにおいて行います。

利用する情報は、以下の通りです。

	項目
協力企業	業種業態、従業員数、健康経営優良法人認定状況
労働者	基本情報（性、年齢、身長、体重、所属部署、雇用形態、役職、勤続年数、収入、学歴）、生活習慣（喫煙、飲酒、睡眠、運動）、健康状態（既往歴、疼痛、服薬）、職業性ストレス簡易調査、職場内心理的安全性、働き方の状況（就労時間、ワークエンゲージメント尺度、QQmethods）、プレゼンティーズム、アブセンティーズム

研究の期間

2025年10月（研究許可後）～2028年3月31日まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が共同で行います。

研究代表者

島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター 安部 孝文

共同研究機関

島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター 安部 孝文

鹿児島大学医学部保健学科 白土 大成

広島大学大学院人間社会科学研究科 相馬 敏彦

広島大学大学院医系科学研究科 岡田 剛

京都大学大学院医学系研究科 本田 雄大

認知症介護研究・研修東京センター 川端 敦史

既存の情報の提供のみを行う機関

[提供機関]

株式会社 Canvas

[機関の長]

元廣 惇

• [提供担当者]

• 福島理緒

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人またはご家族からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、相談・連絡先に記載の情報の提供機関 株式会社 Canvas へ 2026 年 3 月末までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター 安部 孝文

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 223-8

電話/FAX：0853-20-2586

情報の提供機関：

株式会社 Canvas

〒690-0816 島根県松江市北陵町 1 テクノアークしまね 南館

電話：080-5237-0217